

**三船久蔵** 柔道家。生涯に2度しか負けなかった"最後の十段"で、多くの妙技を創出して講道館伝統を継承発展。

みふねきゆうぞう

岩倉具視没・1883 = 岩手県九戸郡久慈町(久慈市)で、米問屋を営む素封家の三船久之丞の三男に生まれた。

父の厳しい躰を受けて育つ。

**帝国憲法発布**1889 = 6歳 :

**大本教**・・・1892 = 9歳 :

**日清戦争始**・1894 = 11歳 :

白馬会・・・1896 = 13歳 : 久慈町尋常高等小学校を卒業し、九戸郡役所に勤めるが、自己主張して退職となる。

八幡製鉄始・1897 = 14歳 : **仙台第二中学校に入学。**

**Bushidou**・・・1899 = 16歳 : **第二高校前を通過して、初めて柔道稽古を見、その虜となり、早速仙台二中に柔道部をつくる。あつという間に大所帯となり、他の中学の指南もして小遣いも稼いだ。**

田中正造直訴1901 = 18歳 :

教科書疑獄・1902 = 19歳 : **二高との対校試合に勝利し、柔道家になることを決心する。**

**日比谷公園**・1903 = 20歳 : 仙台第二中学校補習科を卒業後、実業家を志して上京、東京専門学校(早稲田)に入学し、**講道館に入門。**

**日露戦争始**・1904 = 21歳 : 早稲田大学予科入学。**紅白戦の成績を認められて初段となり、以後、急速に昇段。**

**日露戦争終**・1905 = 22歳 : 慶応義塾大学理財科に入学するも、まもなく実業家志望をやめ、**\*正規の学業を中止して柔道に専心。講道館有段者試合で8人を投げて二段となる。**

満鉄発足・・・1906 = 23歳 : **三段となる。最大のライバルとなる徳三宝と初めて出会い、まもなく彼が講道館に入門。**

**韓国反日暴動**1907 = 24歳 : 四段となる。

**伊藤博文暗殺**1909 = 26歳 : 五段となる。

韓国併合・・・1910 = 27歳 : **徳三宝と初めて対決。修行のかたわら、東京帝国大学の柔道師範となったのをはじめ、明治大学・日本大学その他多くの大学・高専などの柔道師範をも務める。**

**明治天皇没**・1912 = 29歳 : 郷里で結婚した。

大正政変・・・1913 = 30歳 : 父が死去。この頃、**徳が謹慎処分となり、"三船・徳時代"が終るが、友情は終生続く。**

**ロシア革命**・1917 = 34歳 : 六段となる。

**ㄨ 勝仁条約**・1919 = 36歳 :

**原敬首相暗殺**1921 = 38歳 :

**関東大震災**・1923 = 40歳 : **\*七段に昇り、講道館指南役となった。**

**入門から最晩年まで終始講館を活動の本拠とし、講道館柔道の伝統の継承発展を使命とした。また小柄な体格であったので、小さい者が大力の巨漢に勝つ合理的な研究を一生追求し続けた。その点、師の嘉納治五郎と共通するところが大きかった。その研究と鍛錬とにより隔落(空気投)・大車・踵返・諸手刈・三角固・球車などの妙技が創出されたのである。**

共産党事件・1928 = 45歳 :

海軍軍縮条約1930 = 47歳 : **\*第1回全日本柔道選手権大会に特別選手で模範乱取りを披露。以後は世界を回って柔道普及に努める。**

**満州事変**・・・1931 = 48歳 : **八段となる。**

五一五事件・1932 = 49歳 : 警視庁の巡回師範に就任。

帝人疑獄事件1934 = 51歳 : **天覧試合に田畑昇太郎八段と模範乱取。**

**日中戦争始**・1937 = 54歳 : **九段となる。**

大政翼賛会・1940 = 57歳 : 海外各地で柔道の講演を行う。

**日米開戦**・・・1941 = 58歳 :

**衰微の危機にあった柔道の復興と一層の発展に力を尽くし、**

**敗戦**・・・1945 = 62歳 : **\*講道館柔道十段を免された。**

新憲法公布・1946 = 63歳 :

**独立回復**・・・1951 = 68歳 : 浪打保育園を創設し、名誉園長に就任。ロータリークラブ会員となる。

**TV放送始**・・・1953 = 70歳 : 古希を迎え「柔道の歌」を作詞。「柔道回顧録」、

自衛隊発足・1954 = 71歳 : 久慈名誉市民第一号推戴。

**55年体制始**・1955 = 72歳 : 「柔道一路」、

国連加盟・・・1956 = 73歳 : 衆議院講師、柔道部の名誉講師に。紫綬褒章を受章。

**ｲﾝｽﾀﾝﾄﾞﾗｰﾝ**・1958 = 75歳 : 岩手県久慈市に三船記念館設立。

美智子妃・・・1959 = 76歳 : 日本学士会からアカデミー賞を授与される。

**安保闘争**・・・1960 = 77歳 :

**ｲｲｲｲ病始**・1961 = 78歳 : 金婚式祝賀会。**文化功労者として顕彰される。**

**TV宇宙中継始**1963 = 80歳 : 久慈市に土地と家屋を寄贈。「三船十段の家」を建設。

**東京初ﾌﾞｯｶ** 1964 = 81歳 : **生存者叙勲第一号として、勲三等旭日中綬章を授与される。**

大学紛争始・1965 = 82歳 : 千代田区駿河台の日大病院で**没し、講道館葬が行われた。**

岩手日報「まんが人物シリーズ2」、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、「目でみる日本人物百科」、